

公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団
令和２年度事業報告書

公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団は、市民の自主的で創造的な文化芸術活動及びスポーツ活動を支援・促進し、豊かな地域文化の形成と発展に寄与するために、文化芸術・スポーツの向上及び振興を図る次の事業を実施しました。事業の実施状況は別紙のとおりです。

公益目的事業 １ 芸術文化の振興を目的とする事業

１ 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業

市民の自主的で創造的な文化活動を支援し、併せて人材育成のための事業を実施しました。

(2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供しました。

(3) 文化会館管理運営事業

茅ヶ崎市民文化会館の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。

２ 美術館・松籟庵事業

(1) 美術館展覧会事業

優れた美術・芸術文化の鑑賞機会を提供するための企画展・収蔵作品展などを開催し、また地域の学校や芸術団体と連携した展示事業などを実施しました。

(2) 講座・ワークショップ事業

学習講座やワークショップなどを開催し、美術・芸術文化に親しむ機会を市民に提供しました。松籟庵においては、茶室・書院という建物の特性を生かし、我が国の伝統文化の紹介などを中心に講座・ワークショップなどを実施しました。

(3) 美術館・松籟庵管理運営事業

茅ヶ崎市美術館及び茶室・書院「松籟庵」の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。

公益目的事業 ２ スポーツによる健康増進及びスポーツの振興を目的とする事業

１ スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障害の有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供しました。

(2) スポーツ施設管理運営事業

茅ヶ崎市総合体育館、茅ヶ崎市体育館、茅ヶ崎公園野球場、茅ヶ崎公園庭球場、芹沢スポーツ広場蹴球兼野球場・庭球場、堤スポーツ広場多目的球技場・庭球場、柳島しおさい公園の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。

収益目的事業 １ 物品販売事業

主に総合体育館利用時に必要な物品等を販売し、利用者の利便向上を図りました。

収益目的事業２ 公益目的外施設貸与事業

主に茅ヶ崎市民文化会館における公益目的外使用に対する施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。
また、より多くの利用者の皆様にご利用いただき収益を上げるとともに、利便やサービスの向上を図りました。

令和2年度に実施した主な事業

令和2年度におきましても、公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団では、事業計画に沿って質の高い事業を実施いたしました。その中で特色ある事業を紹介します。

■チャレンジ！こども日本舞踊講座2020（文化会館）

この講座は一流の日本舞踊家による指導に加え、浴衣の着方や礼儀作法も学べると毎年好評を博している人気の講座です。今年度は、対面での実施は難しくても子どもたちに日本文化・伝統芸能に触れる機会は提供し続けたい、コロナ禍であるからこそ楽しいことに触れ前向きな気持ちを持っていただきたいという強い思いから、安易に中止とすることなく、実施できる方法を講師と検討して開催しました。

講師の（公社）日本舞踊協会神奈川県支部が、神奈川県文化芸術活動再開加速化事業補助金を活用し、全5回のYouTube動画「はじめての日本舞踊！動画で楽しむ5分講座」を作成しました。

多くの方にこの講座の開催をお知らせするため、地域情報紙「タウンニュース」やSNSを連動させ、カラフルなイラストを用いた紙面でクイズを出題し、その後動画を見ると詳しく学べる流れを作り、子どもたちの知的好奇心がかき立てられるよう工夫もしました。

動画は、親しみやすいよう講師が戦隊物のヒーローやウサギのキャラクターに変身し、日本舞踊についてのあれこれをわかりやすく紹介するもので、3月末時点で再生回数が合計4,300回以上の人気動画になっています。

コロナ禍の状況下で実施した今年度の講座は、次年度以降の新たな参加者の開拓、幅広い世代の方に日本舞踊に興味を持つきっかけの提供、市民文化会館の伝統芸能への取り組みの国内外への発信など、対面式で行う講座とは異なる効果を得ることができました。



タウン紙と動画を活用し講座を開催

■キッズ応援☆夏の特別イベント

「憧れのスタインウェイを大ホールの舞台上で弾いてみよう！」（文化会館）

春からの臨時休校を受けての夏休みの短縮や、日々の成果発表である文化会館のホールでの発表会の中止など、普段と違う夏を過ごすことになった子どもたちを応援する企画として、新型コロナウイルス感染症の影響で中止・取消の相次いだ大ホールを活用し、1980年の開館以来国内外の著名なピアニストが弾き、その音を賞賛されてきたスタインウェイピアノを、子どもたちに弾いてもらう体験会を5日間にわたり開催しました。当日はクラシック・ポップス・人気のアニメソングなど、皆さんが思い思いに奏でる音色が大ホール全体へと響き渡りました。

参加者からは「音響の良い大ホールで思い切り弾いて気持ち良かった。」「短い夏休みの家族の思い出作りができた。」「またぜひ開催して欲しい。」等、大好評を博しました。参加者がホールの音の響きを気に入り、後日、練習でホールをご利用になるなど、事業をきっかけに施設の良さを知っていただく機会ともなりました。



音の響きの良さを感じながら大ホールで思いきり演奏

■市民応援☆特別イベント

「音響反射板まつり！～思いっきり音楽練習～」（文化会館）

長引くコロナ禍による日常的なサークル活動の休止や発表会の中止など、市民の文化活動の機会が大きく制限されていることから、市民を応援する企画として、使用取消のあった大ホールを活用し、音の響きを良くする「音響反射板」を設置した舞台上で、音楽練習ができる体験会を開催しました。1日を5区分に分け5日間開催、サークルやご家族、友達同士などでピアノとフルート、ハンドベル、オカリナなど様々な楽器を生き生きと楽しそうに演奏している姿が印象的な事業となりました。

参加者からは「秋の文化行事が中止で発表の機会がなく残念に思っていたが、大ホールで仲間と思いきり演奏することができて大変嬉しい。」「コロナ禍が始まって以来、初めて心が安らいだ。」「感染症対策が徹底していて安心して参加できた。」など感謝の言葉を数多くいただきました。



広い大ホールで反射板の効果を実感しながら演奏

■映画アテレコでなりきり声優体験ワークショップ（小学生編・中高生編・大人編）（文化会館）

毎年好評の「演劇体験ワークショップ」は、対面での発声や参加者同士の接近場面も多く、また顔全体の表情が重要な要素となることから開催が難しいと判断し、コロナ禍の現在でも実施可能なプログラムの検討を重ね、今年度は「声」で全てを演じる「声優体験ワークショップ」を実施しました。最近ではテレビ等で声優の活躍が目立ち、注目の職業となっていることもあり、3

コース（小学生・中高生・大人）全て定員を超える申し込みがありました。ワークショップでは、ゲームを通じて「声を出す」ことにとどまらず、声優という職業に必要な資質や協調性の大切さなどについて理解を深めた後、映画「オズの魔法使い」を題材に、参加者同士の話し合いで配役を決めアテレコに挑戦しました。ホールのスクリーンに大きく映し出された映像を前に、参加者が真剣に取り組む姿は本物の収録現場を思わせ、参加者のアテレコで次々とキャラクターに命が吹き込まれました。

成果発表として、小学生編は家族や友達をホールに招き、生でアテレコをする姿を披露、中高生編・大人編は、ホールを映画館に見立て収録した映像を上映しました。映像は来場できなかった家族等にも見てもらえるようYouTubeに限定公開し、後日参加者がワークショップの振り返りもできるように工夫しました。アンケートでは、「大変充実した貴重な体験ができた。」「感染症対策もきちんとしていて安心して参加できた。」と好評を得ることができました。

人と人が触れ合うことで成り立つワークショップ事業がコロナ禍で相次いで中止となっている中、入念な感染症対策を施しながら新しい形での事業を展開することができました。

（アテレコ：映画やアニメ等のキャラクターにセリフを当てて演技すること、吹き替え。）



小ホールでのアテレコ収録の様子（中高生編）

■生誕100年 國領經郎展 静寂なる砂の景 (美術館)

横浜市出身、日本芸術院会員で日展を舞台に戦後日本の洋画界を牽引してきた國領經郎(1919-1999)の芸術を、生誕100年を記念して紹介する展覧会。

國領が「むきだしの自然」と評し、テーマとして取材した砂丘や砂浜の風景は、画家自身そして観る者を孤独な内面世界へと導きます。

本展覧会は巡回館の酒田市美術館の会期終了間際に国が緊急事態宣言を発令したため、当館での開催が危ぶまれていましたが、開催館や借用先との調整を行い、期間をおよそ3ヶ月遅らせて7月1日から開催、8月30日まで展示しました。國領經郎顕彰会員および日展の画家でもある片岡世喜氏との作品解説動画を作成し、配信を試みました。外出や移動が制限されるなか、3,000人を超える来館者に恵まれ、コロナ禍だからこそかもしれませんが、文化芸術に触れる機会を希求する人々がいかに多いか実感するとともに、美術館の役割の重要性を改めて感じました。

読売新聞社事業局による美術館連絡協議会に当館が初めて参加し、鳥取県立博物館、酒田市美術館らと巡回をとに行えた貴重な機会でもありました。



《風》1981年 油彩、カンヴァス 愛知県美術館蔵



展示風景



作品解説動画QRコード

■茅ヶ崎市・ホノルル市・郡姉妹都市締結5周年記念 ヴィンテージアロハシャツの魅力展 (美術館)

茅ヶ崎市とハワイ州ホノルル市・郡との姉妹都市締結5周年を記念しての開催です。

ホノルル美術館の前テキスタイル・ファッション担当の学芸員から紹介された、世界的なヴィンテージアロハシャツのコレクターで東洋エンタープライズ株式会社の代表取締役・小林亨一氏の協力のもと、貴重なコレクションを公立美術館として初めて紹介しました。平成29年に姉妹都市締結3周年を記念して開催した「ホノルル美術館所蔵 ハワイアンキルト展 Across The Ocean」をきっかけにホノルル美術館と交流を続けている茅ヶ崎市美術館だからこそ実現できたと企画と言えるでしょう。アロハシャツの意匠や制作の背景にある日本とハワイの歴史的関係も紹介する意欲的な内容となりました。

今回は、美術分野にとどまらずファッション関係の媒体や動画などでも広く取り上げられ、アロハシャツ



《LAND OF ALOHA》1956年 東洋エンタープライズ株式会社蔵



作品解説動画QRコード

ファン、ハワイの文化に関心を抱いている方達が多数来館し、コロナ禍の厳しい状況において5,360人と非常に多い来館者数に結びつきました。展覧会図録も好評で、当初発行した500部は早々に完売が見込めたため300部を増刷するなど順調な売れ行きでした。

また、本展においてもコロナウイルス感染拡大防止のためギャラリートークなどの関連催事は回避しましたが、東洋エンタープライズ株式会社のアロハシャツ担当者と担当学芸員の解説動画もシリーズで配信し好評を得ました。



展示風景

■2020年度ともいきアートサポート事業 茅ヶ崎市美術館×茅ヶ崎養護学校
「ふれて すすむ まえへー音と光と香りとともにー」展〈計画外事業〉（美術館）

令和元年度に開催された企画展「美術館まで（から）つづく道」（下欄参照）など、これまでの美術館の先進的な取り組みが、美術分野を超えて福祉関係者をはじめ幅広く注目を集めたことがきっかけとなり、神奈川県福祉こどもみらい局より「ともいきアートサポート事業」を任せ、県からの負担金300万円により実現した展覧会です。今回は、神奈川県立茅ヶ崎養護学校と連携し、中学生を対象に音と身体に焦点を当てたワークショップを行い、そこでの身体表現の様子を捉えた映像を美術館で毎年11月に開催する中学校美術作品展にあわせて展示することにより、地域の同年代の表現が一堂に会することを目指しました。

「美術館まで（から）つづく道」にも出展された、いくつかの小さな木のオブジェに触れると音が鳴る作品《うつしおみ》の一部を用いたワークショップの映像を美術館エントランスで上映し、生徒の皆さんが作品にアプローチする際の豊かな表現の形が紹介されました。また、《うつしおみ》も本来の視覚、触覚、聴覚、嗅覚の変化を体験する作品として改めて展示しました。

同時開催の中学校美術作品を観覧したほとんどの方が本展も観覧し、映像や作品を通して感覚を楽しみながら多様な表現のあり方に向き合う機会となりました。

展示に当たっては、花王株式会社の協力をいただき、この作品のために調製した香料を提供していただいています。これも、美術館スタッフが培ってきた人的ネットワークにより実現に至ったものです。また、開催に先立ち、コロナウイルス感染防止策について事



茅ヶ崎養護学校でのワークショップの様子



エントランス展示風景



ワークショップドキュメント動画
QRコード

前に県、市、学校と入念な協議を重ね、何重もの安全対策を講じた「触る」展示は、コロナ禍で多くの制約を受ける社会状況にあって大変意義ある試みとなりました。

◇令和元年度企画展「美術館まで（から）つづく道」の表彰

「美術館まで（から）つづく道」展は、インクルーシブデザインの手法を取り入れ、「障害の有無を超え誰もが一人一人異なる感覚を持ちながら生きているという観点から、違いを認め合い、ともに歩むことを楽しみその価値を捉え直す」という先進的な内容が評価され、令和2年2月に「第12回神奈川県バリアフリー街づくり賞」を受賞し、さらに同年11月には令和2年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰において「活動に顕著な成果があり、今後の発展や他への普及が大いに期待されるもの」として奨励者表彰を受けました。

美術館では、これまでの取り組みを活かし、今後も誰もが美術・芸術に親しみ創造力を育むための地域に欠かせない施設としての役割を高めて参ります。

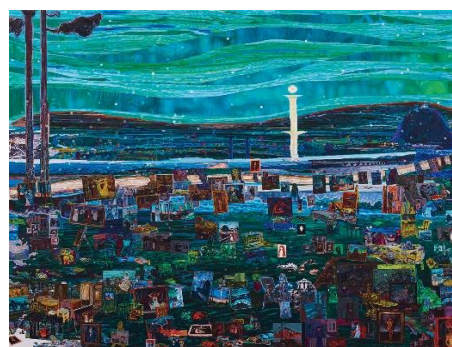


「美術館まで（から）つづく道」
《うつしおみ》

■桑久保徹展 巨匠カレンダーシリーズ（美術館）

「桑久保徹展」は、神奈川県座間市在住の画家・桑久保徹が、フェルメールやピカソ、マティスなど西洋絵画の巨匠たちの作品や作風を取り上げ、一枚のキャンバスに構成することにより、彼らの作品における世界観を演出し、さらに連作をカレンダーという形式に仕立てるという、演劇的で独特な手法で国内外の現代美術のシーンで注目を集めています。本展は、公立美術館初となる桑久保徹の個展であるとともに、カレンダーシリーズの作品12点が、現在海外に収蔵されるものも里帰りを果たし、初めて一堂に会する貴重な機会となりました（1点は高精度映像による展示）。そのユニークな作風は現代美術愛好家のみならず、幅広い世代から支持を得ました。また、本展においても桑久保氏と美術館長による対談形式の作品解説動画を制作、youtubeの美術館公式チャンネル上で配信しました。

なお、本展は公益財団法人野村財団の助成を受け、展示会場での映像上映に当たっては東芝映像ソリュー



《エドヴァルド・ムンクのスタジオ》2019年
油彩、カンヴァス 個人蔵



展示風景



作品解説動画
QRコード

ション株式会社（現TVS REGZA株式会社）に協賛いただきました。

■茅ヶ崎市美術館オンラインミュージアム・教育普及プログラム〈計画外事業〉（美術館）

コロナ禍により人が集まることや対面での教育普及プログラムの開催が困難な状況下において、インターネットを介し思い思いの場所で気軽にデジタルアートを誰でも体験できることを目指しました。オンラインの特性を活かした3つの作品を公開し、あわせて近年教育現場で推奨されているICT授業を視野にいたれた有識者のコラムも掲載して、理解を深める構成としました。

クリックする指先の動きにあわせて変わるアニメ絵本（若見ありさ）、マウスを動かす位置で背景の波やサーファーの動きの変化を楽しむプログラミングでつくる絵画（高尾俊介）、パソコンの画面をクリックすると鳴る音と音をつなげてオルゴールのメロディを作り、さらに人にプレゼントすることができる作品（久世祥三）など3つのプログラムと、コンピュータを使った新たな表現とその楽しみ方や身につけ方についての3回にわたるコラム（小林桂子）を掲載しました。

今回の試みは、これからの時代に向けた一つの試みとして、WEB媒体でもトピックとして取り上げられ、それが繰り返し拡散されるなど大きな注目を集めました。その結果、新たな鑑賞と創作の体験を美術館のホームページから多くの方々にお楽しみいただき大変好評であったため、当初の会期を1か月延長しました。これにより、美術館の地域の枠を超えた新たな客層の開拓にもつながり、今後の活動を考える上で一つの手応えを得ることができました。

なお、このオンラインミュージアムは、神奈川県文化芸術活動再開加速化事業補助金を得て実施しましたが、この補助金の取組事例として県のホームページにおいて筆頭で紹介されました。

3かけっ

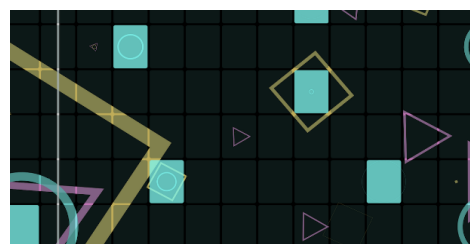


あなたは いちご

若見ありさ《クリックでよむアニメ絵本》



高尾俊介《クリックでつくる絵画》



久世祥三《クリックで奏でるオルゴール》

■箏演奏動画配信（松籟庵）

9月に予定していました「和の文化倶楽部 箏演奏体験講座」は、小中学生を対象に日本の伝統芸能の一つである箏の演奏体験を、地域で活躍する演奏家を起用して実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止を余儀なくされました。

これに代わるものとして、現在国内外で注目を集めている新進気鋭の若手箏演奏家である大川義秋氏に演奏をお願いし、松籟庵としては初めての試みとなるyoutubeによる動画配信を行いました。

大川氏の演奏映像2本に加え松籟庵・高砂緑地を紹介する動画1本も併せて公開しましたが、これまで松籟庵に興味を持つことの少なかった若い世代や地域を限定しない広いアピールの効果が期待されます。また、今回の動画制作は市内の業者をお願いし、広報面ではSNSによる情報拡散を文教大学の学生が担うなど、地域の連携、活性化にも結び付くこととなりました。



演奏風景



松籟庵公式youtube

■庭園内紅葉ライトアップ・秋の呈茶席（松籟庵）

文教大学の学生から庭園内の灯籠にキャンドルを灯してみたいという提案をきっかけに、開館以来初めてとなる庭園ライトアップを行いました。準備期間が短いながらも、松籟庵および美術館のSNSでの告知の拡散効果もあって、近隣住民の方々を中心に2日間で300名以上の観覧者があり、地元では滅多に見られない光景だと好評をいただきました。このコロナ禍で停滞感が広がる状況のなか、市民を元気づける明るい話題を提供することができ、来園した方々からは、是非来年もライトアップをして欲しいとの声が多数寄せられました。

また、ライトアップに合わせ、庭園の紅葉を見ながら気軽にお抹茶を楽しんでいただく目的で、書院の露地を会場にした立礼（椅子席）での呈茶席を実施したところ、定員を超える参加がありました。小さなお子さん連れの家族の参加もあり、松籟庵に親しんでいただく良い機会となりました。

室内で行う茶席とは違った気軽にお茶をいただけるシチュエーションが、幅広い年齢層に受け入れられた要因と考えられることから、今後も季節の茶会のひとつとして継続を考えます。



紅葉ライトアップ風景

◇文教大学情報学部メディア表現学科との連携（松籟庵）

地元の大学である文教大学情報学部メディア表現学科の日吉昭彦ゼミナールでは、毎年３年生がフィールドワークを主体とする実習を通しプロモーションを学ぶ活動があり、令和元年度は縁あって松籟庵がプロモーションの対象となりました。

学生の皆さんには、９月に行われた箏の演奏動画公開から始まる各事業に参加していただきましたが、SNSの積極的な活用など若い世代の目線での意欲的な提案があり、松籟庵公式のyoutube、Twitter、Instagramの開設・試験運用に繋がりました。若い世代や松籟庵を知らなかった方々へのアピールについて前進があったと感じます。

また、学生の皆さんの提案から始まったライトアップは、企画から広報、当日の運営までの一連の体験が、学生の皆さんにとってプロモーションの効果的な実践方法を学ぶ場となっただけでなく、松籟庵側にも新たな気づきを生む相乗効果がありました。

今回の日吉ゼミナールの活動は、令和元年11月13日号の「タウンニュース」でも紹介されました。

今後も、地元大学や団体との連携を行い、松籟庵の魅力を紹介し、より市民に親しんでいただく施設となるよう取り組んでいきます。



松籟庵書院での打合せ



松籟庵公式Twitter



松籟庵公式Instagram

■ オープン教室 （総合体育館 市体育館 茅ヶ崎公園野球場）

オープン教室は、1回ワンコイン（500円）で予約不要の気軽に参加できる運動教室です。開催は春（4～7月）、秋（9～12月）、冬（1～3月）の3季に分けて行ない、各季において、月曜日は体幹トレーニング、火曜日はリズム運動、水曜日は筋力トレーニング、木曜日・金曜日はヨガ・ストレッチなどを実施しました。実施場所は、毎回、1施設、総合体育館や茅ヶ崎公園野球場会議室などを使用しました。

実施時間帯は、参加者の利用しやすい時間帯を考え、高齢者や主婦向けに午前、午後の時間帯、社会人向けに夜間の時間帯を設け、幅広く提供しました。

平成25年度に開始以来、年々参加者数を増やし、近年は開始当時の3倍近い参加数を維持してきた本教室も、令和2年度は新型コロナウイルスの影響で春季の教室が中止となり、年間の参加者数が初めて前年度より減少しましたが、広い施設を活用し、換気対策も徹底し、安心して参加できる環境を整え、秋期教室と冬季教室は多くの市民の皆様に参加していただきました。



広い部屋で間隔を十分に空けて実施

■ ノルディックウォーキング教室（柳島しおさい公園）

ノルディックウォーキングは、クロスカントリースキー選手が夏の間のトレーニングとして行っていた運動が発祥で、体全体の筋肉の90%を使用する全身運動です。

ポールを使用することで膝関節や腰など下半身の負担が軽減され、長時間でも姿勢や呼吸を整えられる効果的な有酸素運動でもあり、シニアの方でも無理なく始められるエクササイズです。

柳島しおさい公園では、秋季、冬季（9月～3月）の月2回の主に水曜日に本教室を実施し、広大な芝生や木々に囲まれた環境がリラックス効果も与え、初めてポールを握る方でも楽しんで運動に親しんでいただきました。

ノルディックウォーキングの認知度はまだまだ低い状況にありますが、最近はまちなかでポールを握って歩いている高齢者も見かけるようになりました。今後も高齢者の心身の健康保持・増進のためにも普及してまいります。



緑豊かで開放的な環境が好評

■ 朝活ワンコインテニスサポート （柳島しおさい公園）

スポーツの秋、真夏を過ぎて早朝が心地よくなる頃、1日の使用時間帯の中で、朝の使用時間帯を活用した本教室は、「朝スポーツで楽しく健康に」という趣旨のもと、テニスを通じて市民の健康を目的として開催しました。

テニスサポートということで、ちょっとしたスキルアップの後押し（サポート）もあり、また、気軽に参加できるよう1回ごとの参加で、料金もワンコイン（500円）となっております。

秋季（9～12月）の毎週木曜日に実施され、新型コロナウイルスの影響で参加者数は前年を下回ったものの、参加された社会人や高齢者の方々には「朝活」として楽しんでもいただきました。低廉な料金で、スキルアップが図れ、また早起きして、楽しいテニスで体を動かす健康的な日常が送れることから、特に健康増進、生涯スポーツの推進を図っていきたいと考えております。



朝の時間を有効的に活用するスポーツ

茅ヶ崎市民文化会館の事業実施状況及び評価

公益目的事業 1 文化会館事業 (1) 市民文化創造育成事業

市民の自主的で創造的な文化活動を支援し、併せて人材育成のための事業を実施します。

[illegible]

茅ヶ崎市民文化会館の事業実施状況及び評価

公益目的事業 1 文化会館事業 (1) 市民文化創造育成事業

[illegible]

茅ヶ崎市民文化会館の芸術文化鑑賞事業実施状況

公益目的事業 1 1 文化会館事業 (2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供します。

事業計画	実績報告
令和2年度事業	
No.1 N響10人のチェリスト	
共催 大ホール 開催予定日 5月17日(日) 入場料 S5,500円 A4,500円 学生席2,000円	共催 大ホール 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期 入場者数 - 人 手数料収入 24,825 円
No.2 米村でんじろうサイエンスショー おもしろ科楽館	
共催 大ホール 開催予定日 5月30日(土) 入場料 前売2,800円 当日3,000円	共催 大ホール 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 入場者数 - 人 手数料収入 160,440 円
No.3 イスラエル・フィル・トスカニーニ弦楽四重奏団(共演：及川浩治 (ピアノ))	
共催 大ホール 開催予定日 6月21日(日) 入場料 S5,500円 A4,500円 学生2,000円	共催 大ホール 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 入場者数 - 人 手数料収入 - 円
No.4 ちがさき寄席2020 (ちがさき寄席2020 小春日和、初冬の落語さんぽ (令和2年3月14日公演の振替公演))	
主催 小ホール 開催予定日 6月28日(日) 入場料 一般3,000円 大学生2,000円 小～高生1,000 円	主催 小ホール 開催日 11月29日(日) (延期開催) 入場者数 128 人 (ソーシャルディスタンス席) 手数料収入 408,000 円(入場料収入)
No.5 ポピュラー音楽公演(沖縄音楽フェスティバル2020 in 茅ヶ崎)	
共催 大ホール 開催予定日 7月19日(日) 入場料 S6,200円 A5,200円	共催 大ホール 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 入場者数 - 人 手数料収入 17,360 円

茅ヶ崎市民文化会館の芸術文化鑑賞事業実施状況

公益目的事業 1 1 文化会館事業 (2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供します。

事業計画	事 績 報 告
令和2年度事業	
No.6 語りライブ公演(稲川淳二の怪談ナイト ミステリーナイトツアー2020)	
共催 小ホール 開催予定日 8月14日(金) 前売5,600円 当日6,000円 入場料	共催 小ホール 開催日 8月14日(金) 入場者数 216 人 (ソーシャルディスタンス席) 手数料収入 20,640 円
No.7 落語独演会(春風亭一之輔 独演会)	
共催 小ホール 開催予定日 8月27日(木) 3,600円 入場料	共催 大ホール (1階席のみ使用) 開催日 8月27日(木) 入場者数 374 人 (ソーシャルディスタンス席) 手数料収入 41,760 円
No.8 神奈川フィル フェューチャー・コンサート 茅ヶ崎公演	
共催 大ホール 開催予定日 8月30日(日) 一般3,500円 ユース1,500円 入場料	共催 大ホール 開催日 8月30日(日) 入場者数 370 人 (ソーシャルディスタンス席) 手数料収入 57,720 円
No.9 ファミリー向け公演(だいすけお兄さんの世界迷作劇場パート4)	
共催 大ホール 開催予定日 9月19日(土) 未定 円 入場料	共催 大ホール 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 入場者数 - 人 手数料収入 - 円
No.10 アルゼンチン・タンゴ・コンサート(計画外事業)	
共催 小ホール 開催予定日 9月26日(土) 3,800円 入場料	共催 小ホール 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期 入場者数 - 人 手数料収入 11,143 円

茅ヶ崎市民文化会館の文化芸術鑑賞事業実施状況

公益目的事業 1 1 文化会館事業 (2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供します。

事業計画	実績報告
令和2年度事業	
No.11 ベルリン室内管弦楽団 ローランド・メルヒ指揮(計画外事業)	
共催 大ホール 開催予定日 11月21日(土) 入場料 未定 円	共催 大ホール 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 入場者数 - 人 手数料収入 - 円
No.12 演劇公演(劇団四季ミュージカル The Bridge〜歌の架け橋〜)	
共催 大ホール 開催予定日 12月22日(火) 入場料 未定 円	共催 大ホール 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期 入場者数 - 人 手数料収入 - 円
No.13 ポピュラーミュージック公演(グローリー・ゴスペル・シンガーズ クリスマスコンサート)	
共催 大ホール 開催予定日 12月23日(水) 入場料 未定 円	共催 大ホール 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期 入場者数 - 人 手数料収入 - 円
No.14 ニューイヤークラシックコンサート(ニューイヤー・オペラ・ガラ・コンサート)	
共催 大ホール 開催予定日 1月9日(土) 入場料 未定 円	共催 大ホール 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 入場者数 - 人 手数料収入 - 円
No.15 和楽器新春コンサート(津軽三味線 高橋竹童 新春演奏会)	
共催 小ホール 開催予定日 1月9日(土) 入場料 4,000円	共催 小ホール 開催日 1月9日(土) 入場者数 52人(ソーシャルディスタンス席) 手数料収入 15,811円

茅ヶ崎市民文化会館の文化芸術鑑賞事業実施状況

公益目的事業 1 1 文化会館事業 (2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供します。

事業計画	事業報告
令和2年度事業	
No.16 落語会（柳家喬太郎・桃月庵白酒・春風亭一之輔 三人会）	
共催 大ホール 開催予定日 2月18日（木） 入場料 3,800円	共催 大ホール 開催日 2月18日（木） 入場者数 448 人（ソーシャルディスタンス席） 手数料収入 67,270 円
No.17 ポピュラー音楽公演(jammin'Zeb コンサート)	
共催 小ホール 開催予定日 2月27日（土） 入場料 6,000円	共催 小ホール 開催日 2月27日（土） 入場者数 172 人（ソーシャルディスタンス席） 手数料収入 38,400 円
No.18 ちがさき寄席2021 ～弥生の招福、春の落語さんぽ～	
主催 小ホール 開催予定日 3月13日（土） 入場料 一般3,000円 大学生2,000円 小～高生1,000 円	主催 小ホール 開催日 3月13日（土） 入場者数 109 人（ソーシャルディスタンス席） 手数料収入 306,000 円(入場料収入)
No.19 共催事業	
開催予定日 通年 入場料 円	開催日 - 入場者数 - 人 手数料収入 - 円
No.20 後援事業	
開催予定日 通年 入場料 円	後援事業2公演・一般取扱事業7公演 開催日 通年 入場者数 - 人 手数料収入 565,996 円(9公演計)

茅ヶ崎市民文化会館の芸術文化鑑賞事業実施状況

公益目的事業 1 1 文化会館事業 (2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供します。

事業計画	事業報告
令和2年度事業	
No.21 文化情報提供事業	
開催予定日 通年 入場料 円	ホームページ、SNS(Facebook、Twitter、Instagram)の管理運営 開催日 通年 入場者数 ー 人 手数料収入 1,336,864 円 (支出)
開催予定日 入場料 円	開催日 入場者数 人 手数料収入 円
開催予定日 入場料 円	開催日 入場者数 人 手数料収入 円

(3) 文化会館管理運営事業

市民文化会館利用状況（令和2年4月～令和3年3月）

施設名	使用可能日数(日)	使用日数(日)	使用率(%)	使用件数(件)	入場者数(人)
大ホール	197	77	39.1	78	16,485
小ホール	219	132	60.3	135	14,910
小計	416	209	50.2	213	31,395
展示室 A	246	122	49.6	148	8,089
展示室 B	246	116	47.2	142	8,395
展示室 C	240	109	45.4	134	8,156
小計	732	347	47.4	424	24,640
第1会議室	256	147	57.4	168	2,500
第2会議室	256	133	52.0	143	2,157
第3会議室	257	149	58.0	168	1,987
第4会議室	258	141	54.7	161	2,223
第5会議室	251	54	21.5	58	277
大会議室	253	127	50.2	145	5,023
小計	1,531	751	49.1	843	14,167
練習室 1	248	118	47.6	143	2,819
練習室 2	257	149	58.0	215	2,592
練習室 3	256	132	51.6	164	605
練習室 4	256	155	60.5	202	792
練習室 5	254	19	7.5	22	121
練習室 6	254	22	8.7	26	134
小計	1,525	595	39.0	772	7,063
合計	4,204	1,902	45.2	2,252	77,265

・前年度比較（平成31年4月～令和2年3月）

	使用可能日数(日)	使用日数(日)	使用率(%)	使用件数(件)	入場者数(人)
前年度合計	5,416	3,278	60.5	3,760	340,504
比較増減	△1,212	△1,376	△15.3	△1,508	△263,239

市民文化会館利用料金収入（令和2年4月～令和3年3月）

（単位：円）

	基本料金 A	加算料金 B	減額料金 C	追徴料金 D	還付料金 E	合計 A+B-C+D-E
	37,337,700	6,345,060	2,326,880	5,069,530	3,877,000	42,548,410

・前年度比較（平成31年4月～令和2年3月）

（単位：円）

	基本料金 A	加算料金 B	減額料金 C	追徴料金 D	還付料金 E	合計 A+B-C+D-E
前年度合計	73,405,600	9,950,120	7,404,250	14,033,660	4,295,070	85,690,060
比較増減	△36,067,900	△3,605,060	△5,077,370	△8,964,130	△418,070	△43,141,650

茅ヶ崎市美術館の事業実施状況及び評価

公益目的事業 1 2 美術館・松籟庵事業 (1) 美術館展覧会事業

優れた美術・芸術文化の鑑賞機会を提供するための企画展・収蔵作品展などを開催し、また地域の学校や芸術団体と連携した展示事業などを実施します。

[illegible]

茅ヶ崎市美術館の事業実施状況及び評価

公益目的事業 1 2 美術館・松籟庵事業 (1) 美術館展覧会事業

優れた美術・芸術文化の鑑賞機会を提供するための企画展・収蔵作品展などを開催し、また地域の学校や芸術団体と連携した展示事業などを実施します。

事業計画				事業計画概要				実績報告				担当課による事業評価															
令和2年度事業																											
No.5 企画展 3 茅ヶ崎市・ホノルル市・郡姉妹都市締結5周年記念 ヴィンテージアロハシャツ展 主催 展示室1・2・3 会期 9/12(土)～11/8(日) 50 日 観覧料 一般 800円 大学生 600円 図録 未定 円				茅ヶ崎市とハワイ州ホノルル市・郡の姉妹都市締結 5 周年を記念する展覧会で、ヴィンテージアロハシャツのコレクターとして世界的に知られる、小林亨一氏の貴重なコレクションを紹介する。また、アロハシャツを通して日系移民やハワイの歴史にも触れる。 事業費 4,435千円				No.5 企画展 3 茅ヶ崎市・ホノルル市・郡姉妹都市締結5周年記念 ヴィンテージアロハシャツの魅力 開館日数 50 日 観覧者数 5,360 人 有料観覧者数 3,982 人 図録売上 663冊 1,326,000円（単価2,000円）				有効性		A		効率性		A		公平性		A					
												姉妹都市締結5周年を記念するイベントのほとんどが中止となる中で、本展がほぼ唯一の関連催事となったことは特筆される。展示内容も、日系移民とアロハシャツとの関わりが学べ、歴史的なアロハシャツの華やかな柄が楽しいと高く評価され、多くの若者や愛好者を含め5,000人を超える観覧者数につながった。YouTubeによる作品解説の動画配信も行った。姉妹都市締結を記念する展覧会については、地域を上げて開催される諸行事と並び、継続が望まれるイベントとして市にも認識されており、ホノルル美術館との連携実績を活かしつつ、今後も積極的に展開し地域の活性化に繋げていきたい。また、今回は企画の都合によりアロハシャツの夏のイメージより遅れる開催期間となったが、今後もスケジュール調整の充実に努める。 なお、支出計額が計画の事業費を上回ったのは、「アロハマスク茅ヶ崎」を関連グッズとして位置づけ、その制作費約500万円を合算しているため。															
												諸謝金		広告料		手数料		委託費		租税公課		雑費					
												△ 5,753,799		4,345,260		10,099,059											
												収 支		収 入 計		支 出 計		通信運搬費		消耗品費		印刷製本費		賃借料		保険料	
No.6 共催展 2 2020年度茅ヶ崎・寒川地区中学校美術作品展 共催 展示室1・2・3 会期 11/14(土)～12/6(日) 20 日 観覧料 無料 図録 作成なし				茅ヶ崎・寒川地区の中学校の生徒による美術授業の成果作品を展示する。 事業費 165千円				No.6 共催展 2 2020年度茅ヶ崎・寒川地区中学校美術作品展 開館日数 20 日 観覧者数 5,088 人 有料観覧者数 ー 人 図録売上 ー 冊 ー 円				有効性		A		効率性		A		公平性		A					
												地域の中学校の美術教員の方々が、熱心に授業を考えて取り組まれている様子が生徒たちのバリエティ豊かな作品と添えられたテキストから見て取れると、毎年定評のある共催展。今年はエントランスの展示との相乗効果もあり、昨年より来館者数が1,247人増えた形となった。 本事業は、中学校美術教育の水準の高さを示す茅ヶ崎ならではの試みとして評価されており、また長く信頼関係を培いサポートしてきた財団の取り組み成果が、学校側からも認められていることから、両者の良好なパートナーシップによる今後の継続が重要視されている。															
												諸謝金		広告料		手数料		委託費		租税公課		雑費					
												0		0		0											
												収 支		収 入 計		支 出 計		通信運搬費		消耗品費		印刷製本費		賃借料		保険料	
No.7 共催展 3 ともいきアートサポート事業 茅ヶ崎市美術館×茅ヶ崎養護学校 「触れる音のために」展 共催 エントランスホール 会期 11/14(土)～12/6(日) 20 日 観覧料 無料 図録 作成なし				神奈川県福祉子どもみらい局共生社会推進課および神奈川県立茅ヶ崎養護学校と共催し、障がいの有無にとられない様々な表現活動が交錯する場を創りあげるプロジェクト。同校中等部の生徒向けにワークショップを実施するとともに、その成果を映像にまとめ、令和元年度に当館が開催し高い評価を得た「美術館まで（から）つづく道」展での出展作品《うつしおみ》とともに紹介する。 事業費 3,000千円（神奈川県からの負担金）				No.7 共催展 3 神奈川県ともいきアートサポート事業 茅ヶ崎市美術館×茅ヶ崎養護学校 ふれて すすむ まえへ ー音と光と香りとともにー 開館日数 20 日 観覧者数 3,522 人 有料観覧者数 ー 人 図録売上 ー 冊 ー 円				有効性		A		効率性		A		公平性		A					
												「美術館まで（から）つづく道展」の神奈川バリアフリー街づくり賞受賞が縁となり、神奈川県が進める「ともいきアートサポート事業」のパートナーとして当美術館に白羽の矢が立ったことは、先進的な取り組みが高く評価されたものと考えてる。 茅ヶ崎養護学校でのワークショップでは、生徒たちの得がたい体験となったことや、その生き生きとした姿が映像を通して来館者に紹介されたことに対し学校長より謝意が示された。また、触れる作品の展示に際しては、事前に市や保健所およびノウハウを有する他館に相談するなど接触感染対策を徹底したことから、安心・安全な鑑賞環境を整えることができ観覧者数増加にも寄与した。体験者からは、閉塞感が続く社会状況の中で、触覚、嗅覚を含む全ての感覚を使うこのような展覧会を渴望していたとのコメントもあった。															
												諸謝金		広告料		手数料		委託費		租税公課		雑費					
												158,139		3,000,000		2,841,861											
												収 支		収 入 計		支 出 計		通信運搬費		消耗品費		印刷製本費		賃借料		保険料	

茅ヶ崎市美術館の事業実施状況及び評価

公益目的事業1 2 美術館・松籟庵事業 (1) 美術館展覧会事業

優れた美術・芸術文化の鑑賞機会を提供するための企画展・収蔵作品展などを開催し、また地域の学校や芸術団体と連携した展示事業などを実施します。

[illegible]

茅ヶ崎市美術館展覧会関連事業実施状況

公益目的事業 1 2 美術館・松籟庵事業 (1) 美術館展覧会事業

展覧会に伴う講座・ワークショップなどを実施します。

事業概要及び成果	実 績 報 告
令和2年度事業	
No.1 講演会	
企画展などに合わせて専門家や作家などを講師に迎え、1～2回開催する。 開催予定日：未定 会場：エントランスホール他 新型コロナウイルス感染拡大防止のため今回は実施できなかったが、展覧会をより深く理解する場となることから引き続き企画展を中心に実施していきたい。	会場 — 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 参加人数 — 人 参加料 —
No.2 ギャラリートーク・アーティストトーク 春季収蔵作品展 2「日常への視線」(1回)	
トーク：展覧会担当学芸員 観覧料：無料(要観覧券) 会場整理の職員を配置するなど新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと施した上で開催した。これまでの収蔵作品展における平均的な参加者数を超える参加があり、閉塞感が長く続く社会状況にあって芸術文化に触れる機会へのニーズの高さを感じられた。	会場 展示室 開催日 3/27(土) 参加者数 18 人 参加料収入 —
No.3 家族鑑賞会	
赤ちゃんと家族のための鑑賞会。展覧会を通して「子ども・作品・家族」のコミュニケーションを育む。 企画展を中心に展覧会毎に2回程度開催する。 開催予定日：各会期内 会場：展示室・アトリエ 本事業は、2012年より全国に先駆け0歳から参加できる家族鑑賞会としてスタートし注目を集めてきた。一方で、近年は他施設においても同様の事業が開催される広がりを見せており、美術館としても一定の成果を得られたことから、新たな教育普及事業のあり方を検討する中で見直しの時期に来ていると考える。	主催 — 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 参加人数 — 人 参加料 —
No.4 講座・ワークショップ	
展覧会に合わせ、子どもから大人まで楽しみながら美術に親しむワークショップ。 展覧会毎に1～2回開催。 開催予定日：各会期内 会場：アトリエ他 講演会同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見合わせた。今後は、感染状況に注意し、感染防止策を充分に行った上での開催を検討していきたい。	主催 — 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 参加人数 — 人 参加料 —

事業概要及び成果	実 績 報 告
令和2年度事業	
No.5 映像配信事業1（計画外事業） ○企画展1 國領経郎展	
中止となった関連催事に代わる事業として、展示作品解説映像などを制作し、Yuotubeの専用チャンネルで無料公開した。	配信開始日 6月30日(火) 配信動画 作品解説：2本
No.6 映像配信事業2（計画外事業） ○企画展2 ヴィンテージアロハシャツの魅力	
中止となった関連催事に代わる事業として、新たに展示作品解説映像などを制作し、Yuotubeの専用チャンネルで無料公開した。	配信開始日 9月21日(月)～29日(火) 配信動画 展覧会PR：1本 作品解説：5本
No.7 パフォーマンス事業（計画外事業） ○共催展3 神奈川県ともいきアート事業「ふれて すすむ まえへ」	
ダンサー・岡田智代さんが、体験型展示作品である《うつしおみ》（制作MATHRAX）とのコラボレーションパフォーマンスを実施。密にならないようにホームページでの情報公開時期や開催時間を短くするなど工夫し実施。コロナ禍における貴重な事業となった。	会場 エントランスホール 開催日 ①11月22日(日) ②12月6日(日) 各10分程度 参加人数 ①42名 ②52名 参加料 無料
No.8 映像配信事業3（計画外事業） ○企画展4 桑久保徹展 巨匠カレンダーシリーズ	
中止となった関連催事に代わる事業として、美術館長と作家による対談形式の作品解説映像などを制作し、Yuotubeの専用チャンネルで無料公開した。	配信開始日 2月3日(水) 配信動画 作品解説：3本

茅ヶ崎市美術館展覧会関連事業実施状況

公益目的事業 1 2 美術館・松籟庵事業 (2) 講座・ワークショップ事業

美術館に親しみをもていただくための講座・ワークショップなどを実施します。

事業計画	実績報告
令和2年度事業	
No.1 館長講座	
美術館長による美術講座。全6回開催。 開催予定日：2/14(日)、21(日)、28(日)、3/7(日)、14(日)、21(日) 会場：高砂コミュニティセンター 会議室 本事業は、日本美術の流れを毎年時代を追いながら新たな視点で分かりやすく紹介している。市民からは高い人気を得ており、シリーズが完結するまでの開催が望まれている。	会場 - 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 参加人数 - 人 参加料 -
No.2 実技講座	
専門家・作家を講師に迎え、美術の手法や技法等を学ぶ入門講座。2テーマ各3回程度開催。 開催予定日：5月～6月頃 会場：アトリエ他 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度は実現にいたらなかった。今後は、限られた予算の効率的な配分も踏まえつつ、単独の実技講座は展覧会関連の講座やワークショップとの整合を図ることとし、展覧会への理解をより深め、特色づける方向性を検討したい。	会場 - 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 参加人数 - 人 参加料 -
No.3 造形ワークショップ	
子どもや大人向けに多彩なテーマを取り上げ、ものづくりを楽しむワークショップ。2回程度開催。 開催予定日：4月・12月頃 会場：アトリエ他 新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施にいたらなかった。実技講座と同様に、今後は展覧会への理解をより深め、特色づける方向性を検討したい。	会場 - 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 参加人数 - 人 参加料 -
No.4 屋外アトリエワークショップ	
屋外アトリエ(畑)を活用したワークショップ。3回程度開催。 屋外アトリエの管理に参加する市民ボランティア「ガーデニング倶楽部」メンバーも参画する。 開催予定日：6月・9月・12月頃 会場：屋外アトリエ他 屋外アトリエの設置以来、長年にわたり展開してきた本事業については、アトリエの維持管理やイベントの企画に協力をいただいていた市民ボランティアおよび事業の参加者が近年固定化の傾向が続いていることから、活動の廃止を含めた抜本的な見直しが必要と考える。	会場 - 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 参加人数 - 人 参加料 -

事業計画	実績報告
令和2年度事業	
No.5 ネットアート事業（計画外事業） 2020年度 神奈川県文化芸術活動再開加速化事業補助金事業 茅ヶ崎市美術館オンラインミュージアム・教育普及プログラム『ネットで楽しむ・つくる・アート体験』	
コロナ禍で人が集まり対面するワークショップなどの教育普及プログラムの開催が困難な状況に対し、インターネットを介してアートを楽しむことができるプログラムを3名のクリエイターが制作。これからの時代に向けた一つの試みとして、新たな鑑賞と創作の体験を美術館のホームページから提供する。	会場 公開期間 1/20～2/28（好評につき3/28まで会期延長） 参加人数 － 参加料 無料
	会場 開催日 参加人数 参加料
	会場 開催日 参加人数 参加料
	会場 開催日 参加人数 参加料
	会場 開催日 参加人数 参加料
	会場 開催日 参加人数 参加料

美術館施設利用状況(自主事業利用分を除く)

施設名	使用可能日数(日)	使用日数(日)	使用率(%)	使用件数(件)	使用人数(人)
展示室 2	29	0	0.0	0	0
展示室 3	36	0	0.0	0	0
アトリエ	93	14	15.1	15	283
合 計	158	14	8.9	15	283

・前年度比較

施設名	使用可能日数(日)	使用日数(日)	使用率(%)	使用件数(件)	使用人数(人)
前年度展示室 2	18	6	33.3	1	57
前年度展示室 3	6	0	0.0	0	0
前年度アトリエ	214	78	36.4	105	2,097
前年度合計	238	84	35.3	106	2,154
比較増減	△ 80	△ 70	△ 26.4	△ 91	△ 1,871

美術館利用料金等収入

(単位：円)

内 容	基本料金A	減免額B	還付額C	合 計 A-B-C
観覧料	6,746,600	923,000		5,823,600
年間パスポート	447,300		2,000	445,300
施設使用料	84,090	0	2,510	81,580
受講料	0			0
グッズ販売	2,438,260			2,438,260
販売手数料	0			0
民間助成金	300,000			300,000
補助金等	1,695,000			1,695,000
受取負担金	3,000,000			3,000,000
合 計	14,711,250	923,000	4,510	13,783,740
前年度合計	8,171,216	2,214,800	55,910	5,900,506
比較増減	6,540,034	△ 1,291,800	△ 51,400	7,883,234

※グッズ販売は、「アロハマスク茅ヶ崎」の売り上げ額。

茅ヶ崎市茶室・書院松籟庵の事業実施及び評価

公益目的事業 1 2 美術館・松籟庵事業 (1) 講座・ワークショップ事業

茶室・書院という建物の特性を活かし、我が国の伝統文化の紹介などを中心に講座・ワークショップなどを実施します。

[illegible]

茅ヶ崎市茶室・書院松籟庵の事業実施及び評価

公益目的事業 1 2 美術館・松籟庵事業 (1) 講座・ワークショップ事業

茶室・書院という建物の特性を活かし、我が国の伝統文化の紹介などを中心に講座・ワークショップなどを実施します。

[illegible]

茅ヶ崎市茶室・書院松籟庵の事業実施及び評価

公益目的事業 1 2 美術館・松籟庵事業 (1) 講座・ワークショップ事業

茶室・書院という建物の特性を活かし、我が国の伝統文化の紹介などを中心に講座・ワークショップなどを実施します。

[illegible]

茅ヶ崎市茶室・書院松籟庵の事業実施状況

公益目的事業1 2美術館・松籟庵 (2)松籟庵管理運営事業

■松籟庵施設利用状況(令和2年4月～令和3年3月 自主事業利用分を除く)

施設名	使用可能 日数(日)	使用日数 (日)	使用率(%)	使用件数 (件)	使用人数 (人)
書 院	225	94	41.8	94	646
茶 室	-	-	-	2	45
合 計	225	94	41.8	96	691

・前年度比較

施設名	使用可能 日数(日)	使用日数 (日)	使用率(%)	使用件数 (件)	使用人数 (人)
前年度書院	283	182	64.3	182	2370
前年度茶室	283	43	15.2	43	1252
前年度合計	566	225	39.8	225	3,622
比較増減	△ 341	△ 131	2.0	△ 129	△ 2,931

■松籟庵利用料金収入 (令和2年4月～令和3年3月)

(単位：円)

内 容	基本料金A	減免額B	追加額C	還付額D	合 計 A-B+C-D	償還額E(注1)	返金額合計 D+E
施設使用料	1,752,050	26,150	3,140	219,660	1,509,380	355,640	575,300
受講料	37,500				37,500		
合 計	1,789,550	26,150	3,140	219,660	1,546,880	355,640	575,300

・前年度比較

(単位：円)

内 容	基本料金A	減免額B	追加額C	還付額D	合 計 A-B+C-D	償還額E(注1)	返金額合計 D+E
前年度使用料	2,463,430	72,680	23,340	386,990	2,027,100	41,120	428,110
前年度受講料	122,300				122,300		
合 計	2,585,730	72,680	23,340	386,990	2,149,400	41,120	428,110
比較増減	△ 796,180	△ 46,530	△ 20,200	△ 167,330	△ 602,520	314,520	147,190

注1：償還額：前年度中に申請・支払があった令和2年度に使用する施設使用料が、令和2年度に入り使用の取消があり、使用料の払い戻しを行ったもの。

※ 使用可能日数について（新型コロナウイルス感染拡大防止のための利用制限あり）

- ・茶室：令和2年4月から令和3年3月まで原則中止
 - ・書院：令和2年4月から令和2年6月まで利用中止
- 令和2年7月以降利用人数制限10名までの制約あり

体育館・体育施設の事業実施状況及び評価

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障害の有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供します。

[illegible]

体育館・体育施設の事業実施状況及び評価

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障害の有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供します。

[illegible]

体育館・体育施設の事業実施状況及び評価

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障害の有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供します。

[illegible]

体育館・体育施設の事業実施状況及び評価

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障害の有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供します。

[illegible]

体育館・体育施設の事業実施状況及び評価

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障害の有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供します。

[illegible]

体育館・体育施設の事業実施状況及び評価

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障害の有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供します。

[illegible]

体育館・体育施設の事業実施状況及び評価

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障害の有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供します。

[illegible]

(2) スポーツ施設管理運営事業

体育館利用状況

施設名	利用件数(件)	利用人数(人)	個人利用(人)	使用率(%)
総合体育館				
第一体育室	3,254	31,089	284	93.2
第二体育室	1,671	16,390	524	89.1
柔剣道場	1,256	11,275	396	74.8
弓道場	285	13,600	294	83.8
多目的室	805	5,112		76.5
オーケストラ練習室	811	8,906		77.1
会議室	63	4,492		19.8
トレーニング室			12,699	
卓球練習場			7,430	
シヨキ`ンク`コース			34	
市体育館				
競技場	1,726	13,688	928	96.6
柔剣道場	672	7,610	198	68.5
多目的室	778	5,298	102	78.6
卓球練習場			4,503	
体育館合計	11,321	117,460	27,392	

・前年度比較

前年度合計	14,726	211,102	56,545	
比較増減	△ 3,405	△ 93,642	△ 29,153	

体育館利用料金

(単位:円)

施設名	利用料金 A	減免額 B	還付料金 C	合計 A-B-C
体育館				
総合体育館	19,819,470	843,770	400,910	18,574,790
貸出用具利用	54,900	—	—	54,900
市体育館	2,989,780	54,260	85,190	2,850,330
貸出用具利用	31,700	—	—	31,700
体育館合計	22,895,850	898,030	486,100	21,511,720

・前年度比較

前年度合計	31,191,130	3,536,410	810,460	26,844,260
比較増減	△ 8,295,280	△ 2,638,380	△ 324,360	△ 5,332,540

体育施設利用状況

施設名	利用件数(件)	利用人数(人)	使用率(%)
茅ヶ崎公園			
野 球 場	326	14,308	57.9
庭 球 場	3,458	21,975	99.2
会 議 室	338	2,579	28.2
芹沢スポーツ広場			
蹴 球 兼 野 球 場	286	7,117	45.7
庭 球 場	3,295	22,285	91.1
堤スポーツ広場			
多 目 的 球 技 場	433	6,457	45.0
庭 球 場	3,197	17,137	90.1
柳島しおさい公園			
少 年 蹴 球 場	443	15,837	37.4
庭 球 場	4,428	23,368	88.8
体育施設合計	16,204	131,063	
・前年度比較			
前年度合計	16,930	132,294	
比較増減	△ 726	△ 1,231	

体育施設利用料金

(単位:円)

施設名	利用料金 A	減免額 B	還付料金 C	合計 A-B-C
茅ヶ崎公園				
野 球 場	4,242,070	2,031,840	273,010	1,937,220
庭 球 場	4,654,860	131,840	396,560	4,126,460
会 議 室	424,840	97,760	17,480	309,600
貸 出 用 具 利 用	0	—	—	0
芹沢スポーツ広場				
蹴 球 兼 野 球 場	584,070	16,480	131,150	436,440
庭 球 場	4,526,160	174,080	354,320	3,997,760
貸 出 用 具 利 用	200	—	—	200
堤スポーツ広場				
多 目 的 競 技 場	1,205,710	0	90,290	1,115,420
庭 球 場	4,203,760	0	394,050	3,809,710
貸 出 用 具 利 用	200	—	—	200
柳島しおさい公園				
少 年 蹴 球 場	1,462,330	420,990	58,190	983,150
庭 球 場	5,461,770	9,750	457,480	4,994,540
駐 車 場	2,659,100	—	—	2,659,100
貸 出 用 具 利 用	5,700	—	—	5,700
体育施設合計	29,430,770	2,882,740	2,172,530	24,375,500
・前年度比較				
前年度合計	33,431,610	4,313,730	3,520,730	25,597,150
比較増減	△ 4,000,840	△ 1,430,990	△ 1,348,200	△ 1,221,650

柳島しおさい公園利用状況

利用人数(人)	
公 園 利 用	69,733
多 目 的 広 場	10,771
ミニバスケットコート	7,662
合 計	88,166

・前年度比較

前年度合計	87,661
比較増減	505

収益目的事業1 物品販売事業

物品販売事業収入

(単位:円)

施設名	タオル	卓球ボール	シャツトル	テニスボール	マスク	合計
総合体育館	13,500	14,800	3,060	—	2,460	33,820
市体育館	5,100	8,200	540	—	390	14,230
茅ヶ崎公園	23,100	—	—	600	90	23,790
芹沢スポーツ広場	9,000	—	—	800	30	9,830
堤スポーツ広場	900	—	—	—	240	1,140
柳島しおさい公園	5,400	—	—	1,800	30	7,230
合 計	57,000	23,000	3,600	3,200	3,240	90,040

・前年度比較

前年度合計	119,100	33,400	7,380	1,600	0	161,480
比較増減	△ 62,100	△ 10,400	△ 3,780	1,600	3,240	△ 71,440

収益目的事業2 公益目的外施設貸与事業

公益目的外施設貸与事業収入(令和2年4月～令和3年3月)

(単位:円)

施 設 名	現金 A	振込 B	還付 C	合計 A+B-C
茅ヶ崎市民文化会館	6,932,450	6,292,610	1,156,360	12,068,700

・前年度比較(平成31年4月～令和2年3月)

前年度合計	7,663,440	10,939,990	1,012,610	17,590,820
比較増減	△ 730,990	△ 4,647,380	143,750	△ 5,522,120